



きんし

令和4（2022）年12月1日
第8号 学校だより
墨田区立錦糸小学校



<http://www.sumida.ed.jp/kinshisho/index.html>

じかん まも いしき 時間を守る意識

校長 高山 幸

吹く風も冷たく、師走と呼ばれる時期を迎えました。コロナ禍であり、インフルエンザの流行をも考えると、気を引き締めて感染予防対策を続けていかななくてはならないと感じます。そのような中でも、後期より月曜日の全校朝会を体育館で行っています。体育館の大きさを考慮して、3学年が体育館で、3学年が教室でのリモートという形で朝会に参加しています。

体育館（教室）に、「時間を考えて」「整列して」「集まった場で」「立ったまま」「動かずに」「話を聞く」ことは、容易ではありません。一つ一つの行動が練習であり、学びであると考え、子供たちと「時間を守る」「集団行動を身に付ける」「話を聞く」ことをめあてに取り組んでいます。月曜日は、登校時間も意識する子供たちが多くなってきました。嬉しく感じるとともに、全員に身に付けてほしい力だと考えています。

さて、時間に関する言葉やことわざは本当にたくさんあります。まず思い浮かべることわざといえば、「時は金なり」でしょうか。現在では、「時間はお金と同じように大切なものなので無駄にせずには有意義に使いましょう」という意味で使われています。元々は、アメリカのベンジャミン・フランクリンの言葉「Time is money」が語源であり、「機会損失」の意味合いが大きいといわれています。

「一日再び晨（あした）なり難し」ということわざには、「一日の間に朝は2回来ないのだから、時間を大切にしてお勉強に励みなさい」という意味があります。以前読んだ本で、印象に残る言葉があります。「どんな時でも、知らないより知っている方がいい。」「でも、全てを知ることは無理。」「そのチャンスが今、学生時代。」だと書かれていました。

錦糸小学校は、8時15分に登校のチャイムが鳴ります。それに合わせておはようゲートをくぐる事が望ましいと思います。また、25分には、朝の会が始まります。教室で支度を終えて、席について25分のチャイムを聞けるように登校してほしいと考えています。

毎朝、8時25分には、全校朝会や集会、朝の会が始まります。毎日5分の遅れは一週間で25分、一か月で100分、一年間では1000分（約16時間）の損失と考えられます。

学校行事が元に戻りつつある今、集団で移動や集合する機会も増えてきます。自分のためにも、友達のためにも、子供たちも私たちも、時間を守って行動する意識を高めていきたいです。

これから寒くなり、家を出る時間が遅くなりがちですが、お子さんの歩く速さを考慮して、8時15分前後に学校に到着できるよう、ぜひ、声かけをお願いいたします。

毎朝、早くから元気よく登校してくるお子さんも大勢いて、とても気持ちよく迎えることができます。しかしながら、安全上、8時前の到着にはなりませんようにご配慮をお願いいたします。

はんあそ なかよし班遊び

特活部

昨年度から少しずつなかよし班での活動ができるようになってきました。なかよし班活動は、他者に対する思いやりの心をもったり、異学年交流の楽しさを味わったりして、社会性を育むことを目的として行っています。

今年度は、各班の6年生が校庭や屋上で遊ぶ計画を立て、中休みに交流しています。9月、11月には、天気にも恵まれ、鬼ごっこ、氷鬼、だるまさんがころんだ、線鬼、リレーなど、それぞれの場所で6年生がリーダーシップを発揮し、なかよし班遊びを楽しみました。

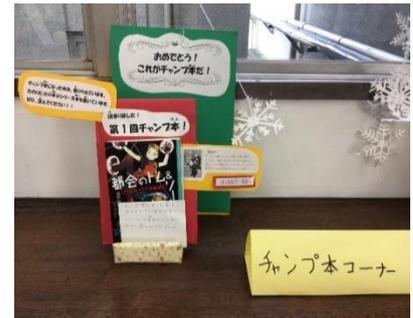


どくしょげっかん とりくみ 読書月間の取組について

図書館部

11月14日から12月9日は、読書月間です。「読書の秋」と言われているように、秋は過ごしやすい気候で読書に最適な季節、夜の長さを表す言葉でもあります。本校では、図書館に親しみ、読書の楽しさや喜びを味わうことができるよう、図書館の授業の他に公共図書館から図書館の団体貸し出しを行ったり、図書館ボランティアの方による読み聞かせを行ったりしています。また、読書月間では、図書委員を中心とした『読書すごろく』やおすすめの本の魅力を紹介し合う『ビブリオバトル』などの活動も行っています。

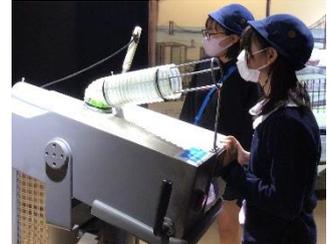
本を読むことは、自分の知らなかった知識を増やすことができたり、文章には書かれていないことを想像したり、考えたりする力も身に付きます。ぜひ、読書月間後も本に親しみ、本の世界を広げていってほしいと思います。



がくねん ようす ねんせい 学年の様子(6年生)

第6学年担任

6年生は、11月25日(金)に、社会科見学に行ってきました。国会議事堂では、中央広間や参議院本会議場など、テレビや教科書でしか見たことのない場所を実際に見学しながら、どのように会議が行われているのか学びました。北の丸公園では、昼食をとった後、日本武道館や江戸城建築遺構として国の重要文化財に指定されている清水門を見ました。科学技術館では、現代から近未来の科学技術や産業技術に触れ、知識を広げていました。社会科見学を通して、歴史や政治、科学、産業技術を身近に感じることができたのではないかと思います。



せん かじゅぎょう しょうかい ずこう 専科授業の紹介(図工)

図工専科

図画工作科では、各学年が平面や工作、造形あそびなどの様々な学習に取り組んでいます。

各学年で行った学習活動を紹介します。

2年生

みんなで遠足に行ったときのことを思い出しながら、班で協力して絵を描きました。



3年生

細長い紙で造形あそびをしました。どんなことができるか考えたり、試したりして、様々なものをつくることができました。



5年生

彫刻刀に挑戦し、裏彩色木版画をつくりました。彫り方や模様のつくり方などを工夫しています。

4年生

錦糸小の土や様々な色の土を使って自分で絵の具をつくり、感触を楽しみながら絵を描きました。

6年生

自分だけが持っている気持ちを色や形に表しました。難しいテーマでしたが、一人一人が自分に向き合って描くことができました。

こうつうあんぜんきょうしつ
交通安全教室について

生活指導部

11月18日（金）に、4年生を対象にした自転車に関する交通安全教室が行われました。

自転車に乗る前には点検が必要なこと、自分の体格に合った自転車に乗ることや、ヘルメットを着用すること。傘などを持って片手運転をしてはいけないことを学びました。最後には一人一人がテストに取り組み、合格者には自転車免許が交付されました。

だいがくせい ほ う か ご がくしゅうきょうしつ
大学生による放課後学習教室

副校長

10月31日より、3・4年生の希望者による放課後にタブレットを活用した学習を始めました。大学生5名と専属の先生が入り進めています。自分のタブレットを使い、現在学習している単元に関する問題から解いていきます。途中で間違ったり、考え方が分からなくなったりすると、つまずきに基づきタブレットが学年・単元を繰り下げて最適な問題を出します。それを解きながら学習を進めていきます。その中で、大学生がタブレットの操作方法や、学習の指導・助言を懇切丁寧に教えてくださっています。週1回、全15回の取組ですが、確実に学習の定着に繋がることが期待されます。

今後、放課後学習だけでなく、家庭学習としても取組を広げていく予定です。

じゅうよう
重要

ねが
お願い

日頃より、お子様の健康観察にご協力いただきありがとうございます。お子様本人やご家族に体調不良の方がいる場合は登校をお控えください。また、PCR検査を受けることになった際には、速やかにお知らせください。



せいかつもくひょう
生活目標
ほけんもくひょう
保健目標
きゅうじょくもくひょう
給食目標

がっこう
学校をきれいにしよう
いふく ちょうせつ
衣服を調節しよう
えいよう かんが た
栄養を考えて食べよう

※スクールカウンセラー相談日※

岩本:12月6・13日(火)

林:12月1・8・15(木)・17(土)

[予約窓口]03-3625-0311(副校長)